

振動刺激を利用した人の前腕動作・トルクの調整に関する研究

劉, 文斌

<https://hdl.handle.net/2324/4475124>

出版情報 : Kyushu University, 2020, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :

権利関係 : Public access to the fulltext file is restricted for unavoidable reason (3)



氏 名	劉 文斌			
論 文 名	振動刺激を利用した人の前腕動作・トルクの調整に関する研究			
論文調査委員	主 査	九州大学	教授	木口 量夫
	副 査	九州大学	教授	山本 元司
	副 査	九州大学	教授	倉爪 亮

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は、人の筋肉に加える機械的振動刺激の振動パラメータを調整することにより生じる緊張性振動反射や運動錯覚の変化を利用し、人の不適切動作や関節トルクを無意識的に適切な状態へ調整する手法を提案した研究である。これはロボット技術による人の生成動作・力調整技術の発展に寄与するものであり、機械工学上価値ある業績と認める。